



ご挨拶
教頭
阿志賀 哲司

早いものですね、いつの間にか今年も残すところあとわずかとなりました。2025年のカレンダーも残り一枚となり、もうすぐその役目を終えようとしています。

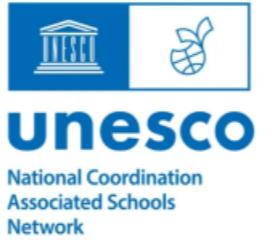
朝晩の冷え込みも本格化し、昼間との体感差が大きく、体調を崩しやすくなっています。このところ職員室内で「発熱のため欠席します」「熱が高いため早退させます」といった言葉をちょくちょく耳にするようになりました。全国的に流行しているインフルエンザの患者数はここ2週間少しずつ減少傾向にあるようですが、都道府県別にみると福岡県が最も多く、現在流行がピークに達しているようにみえます。服装や寝具を上手に調節しつつ、体調管理に気をつけください。

先週の金曜日(12月12日)はクラスマッチでした。皆さんの歓声が体育館に響き渡る中、各学年、各クラスが一丸となり、バスケットボール・ドッジボール・バレーボールで白熱の試合が展開されました。各クラスの実力は伯仲し、バレーボールでは、フルセットまでもつれる試合が相次ぎ、逆転に次ぐ逆転の試合展開に大いに盛り上りました。ドッジボールは1年生が優勝!午前中のバスケットボールは3B、午後のバレーボールは3Cといずれも3年生が勝利するなど海星での最後のクラスマッチにかける3年生の底力を思い知らされました。私も「最後のクラスマッチに優勝するぞ」と朝7時から登校し、グラウンドでソフトボールの練習に取り組んだ「高校3年生の夏」を思い出しました。仲間との絆を深める最高の一日となりましたね。今回のクラスマッチでは、私も教員チームの一人として参加しました。私も高校時代に戻ったかのような気分でした(笑)。でも、「気持ちだけは高校3年生、体は67歳のまま」、気がついたら、体育館の床に転がっていました(笑)。

現実は厳しかったけれども、参加して良かったと思っています。年齢を重ねると次第に挑戦することに慎重になり、少しずつ挑戦しない理由を探すようになっていました。「生きる上で最も偉大な栄光は、決して転ばないことではない。転ぶたびに起き上がり続けることだ」(ネルソンマンデラ)。たとえ体が年老いても、心まで錆び付かせず、常にチャレンジ姿勢を持ち続けることの大切さを改めて気づかせてくれました。今回、クラスマッチに参加する機会を頂けたことに感謝します。「人生は七転び八起き」感謝の気持ちと笑顔を忘れずに、来年もチャレンジしようかと思っています。ただ、今度はちゃんと準備をして、自分の実力と相談しながらします(笑)。それでも体育館の床は堅く、そして、痛かったです。

令和7年もあとわずかです。「終わりよければ全てすべてよし」という言葉もあります。12月を気持ちよく終え、この1年を良い年であったと締めくくりたいものですね。

メリークリスマス、そして、良いお年をお迎えください。



慰靈祭

カトリック教会では11月を亡くなられた方のご冥福をお祈りする月としています。海星では、本校理事でいつも海星のことを心にかけてくださっているサン・スルピス司祭会の牧山 強美神父様に追悼ミサの司式をしていただき、ミサ後にはシスター入江よりお話をいただきました。

聖年にあたる今年は、戦後80年、阪神淡路大震災から30年目の節目の年にもあたります。戦争で犠牲となった方々、また震災で命を落とした全ての方々のため、そして本校敷地周辺に迷い込まれて命を落とされた菊池順子さんや学院関係者のために、私たちの心からの祈りと聖歌でもって永遠の安息を願いました。すべての方々が希望をもって日々の生活を送ることができますように。そして共に希望を携え、平和を紡ぐ旅を歩んでいくことができますように。



【入祭のあいさつ】



【聖書朗読】



【共同祈願】



【奉納】



【答唱詩編】



【シスター入江のお話】

前期探究発表会

11月19日(水)、海星では前期探究発表会が行われ、各学年の代表生徒が発表を行いました。発表内容は以下のものでした。

- ・1年生…インドネシア短期研修報告
- ・2年生…福岡県私学協会主催アジア派遣事業の研修報告(タイ)
- ・3年生…福島県ホープツーリズム研修を踏ました探究発表(グローバル特進コース)

1・2年生からの海外研修報告では、異文化交流を通してカルチャーショックを受けることもありつつ、自己の視野や可能性を広げたこと、自国の文化や価値観への見識を深めるきっかけになったことが話題として出てきました。現地で学ぶ機会に恵まれたこと、現地の方々からいただいた優しさや温かさに対して、感謝の気持ちをもって学校生活を送りたいですね。

また、3年生は、グローバル特進コースの生徒が、福島県ホープツーリズム研修を踏まえ、「農業」・「観光」・「教育」・「福島の現状」・「原発事故」など、それぞれの关心や将来の進路に関連した探究を行った成果を発表しました。5名の発表から、現状を正しく知ること、正しい情報を元に行動するべきであること、また、復興に向けて活動される方々のために自分に何ができるかについて考えることの大切さが分かりました。

現在、各コースでそれぞれ探究学習を進めています。3月に行われる後期の探究発表会で学習の成果を見られることを楽しみにしています！



【1年生：インドネシア短期研修】



【2年生：アジア派遣事業】



【3年生：福島県ホープツーリズム】

創立記念 宗教講演会

12月3日に福岡海星女子学院高等学校の創立を記念し、米津勝之氏をお招きして「語り、聴き、考え、つなぐ～さまざまな災禍に学ぶということ～」と題してご講話いただきました。

子どもたちを阪神淡路大震災で失い、「喪失」と「無力感」に襲われ自問自答の日々を送ったことや「命を受け継ぐ者」として自分にできることは何かを探しながら対話を重ねていることをお話しになりました。

講演会の最後に、「いのち」に思いをはせつつ「にいちゃんのランドセル」を歌いました。

「ランドセルには何が詰まっているのでしょうか？」

米津さんから投げかけられた問い合わせをもう一度考えてみてください。



《米津 勝之 さん》

タイ生徒来日レポート

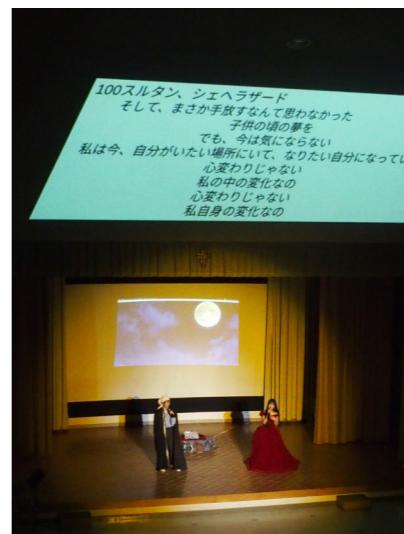
11月30日(日)から1週間、海星の姉妹校の1つである、タイのティーラタダ・ピサヌローク・スクールから生徒の皆さんをお迎えしました。

今年度は、「アラビアンナイト」をタイの生徒たちと合同上演しました。今回のために、海星の国際教養コースの生徒、タイの学校の生徒がそれぞれ約1年かけて練習してきました。ドラマ発表会当日は、日本とタイの生徒が一緒に歌やダンスをするなどし、大成功で幕を閉じました！

初日の全校生徒の歓迎式典から始まり、ドラマでのコラボレーションや授業、フィールドトリップ、街頭募金やさよなら式典など、たくさんのプログラムが行われ、素敵な異文化交流の時間を持つことができました。



『ドラマ発表会：アラビアンナイト』

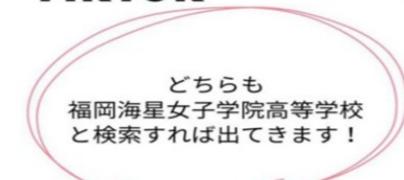


『さよなら式典』

Schedule of events

12/18 ～12/24	木 ～水	冬課外
1/6	火	始業式
1/13	火	定時退校日 キッチンカーデー
1/17 ～1/18	土 ～日	大学入学共通テスト

TikTok



instagram



@f._kaisei



@kaisei._1208

